東京ジャーミイ金曜日のホタバ
2008年4月25日

若い兄弟達への忠告

親愛なる若い兄弟の皆さん。あなたももはや、大人になりました。この年代での一歩一歩は、人生の残りに大きく影響を与えます。もし勤勉な生活を続けていくのなら、おそらくは豊かな生涯への扉を開くことができるでしょう。それらから顔を背けるのなら、困難さの中で続いていく人生に一歩を踏み出したことになるのです。

忘れないでください。あなたの最も大切な資本は、時間です。それを出来る限り有効に活用してください。私達の生き方を示すクルアーンを読んだり、それを理解したりする為にもっと多くの時間を費やしてください。預言者ムハンマドの言行についてどのくらい知っていますか？そのハディースのうちいくつを知っていますか？道徳や文学、歴史についての本を読むことも、人生や世界を知るための助けとなるでしょう。

決して、両親があなたに対して持っている権利を忘れてはいけません。彼らと一緒にいる時には、彼らを喜ばせるようにしてください。アッラーが次のように命じておられるのです。「あなたの主は命じられる。かれの外何者をも崇拝してはならない。また両親に孝行しなさい。もし両親かまたそのどちらかが、あなたと一緒にいて老齢に達しても、かれらに「ちえっ」とか荒い言葉を使わず、親切な言葉で話しなさい。」夜の旅章第２３節)

親愛なる兄弟の皆さん。特に、性的なことで仕掛けられている罠に注意してください。もし、一度その罠に落ちたなら、それ以降またそこに落ちることはより容易となるでしょう。もし自分をそこに完全にはめ込んでしまったとしたら、結婚生活において幸福であることにもリスクが増すでしょう。孤独でいる時にはわいせつなメディアやインターネットの毒入りの果実が魅力的に見えることもあるでしょう。しかしアッラーは、あなたがひとりでいる時も、みんなといる時もあなたをご覧になっているということを忘れてはいけません。そしてアッラーが高壁章で「言ってやるがいい。『本当にわたしの主が禁じられたことは、あからさまな、また隠れた淫らな行いや罪、真理や道義に外れた迫害、またアッラーが何の権威をも授けられないものを崇拝すること。またアッラーに就いて、あなたがたが知らないことを語ることである。』」（高壁章第３３節）と命じられ、姦淫や道義に外れたことは、あからまさなものであろうと隠されたものであろうと禁じているということも忘れてはいけません。このような罠にはまらない為には、知的・肉体的なエネルギーを合法的な道で用いることです。例えば芸術分野に携わったり、楽器を演奏することを学んだり、何かのスポーツで自らを鍛えたりすることができるでしょう。

決して、婚約等のしっかりとした契約のないままに、どうせこのあたりでは誰も知っている人もいないし誰も自分のことを見ていない、という考えで異性との不純な交遊を持ってはいけません。そういった間には互いに相手のことを正しく見ることは出来ず、結果として失望することになるでしょう。

自分の為に目標を定めてください。その目標に到達する為には、どのような言い訳も行なってはいけません。苦労することなく慈しみに達することはありません。この社会的原則をアッラーも次のように語っておられます。「人間は、その努力したもの以外、何も得ることは出来ない。」（星章第３９節）

あなたが相談したり、考えを求めたりする相手にも注意してください。あなたを地獄の穴に引きずっていくような友人もいるのです。同時に、天国へ続く道であなたの助けとなる友人もいます。アッラーがあらゆることにおいてあなたを助けてくださいますように。